

【取組内容①】 スライドをノートの代わりに活用した理科における「自由進度学習」の取り組み

【タブレット端末を活用した「自由進度学習」の取り組み】

【使用ソフトなど】

オンライン動画、デジタル教科書、スライド、カメラ、スプレッドシート、デジタルドリル 他



①予習としてNHK for Schoolの動画を視聴する家庭学習を実施。学習の見通しをもつことで、単元の計画を自ら立案しGoogleスライドに記入した。



②学習用ワークシートとしてスライドを作成し、自由進度学習に利用した。授業では自分たちで協働的に学びながら実験・観察を行い、予想や結果などをワークシートに各自で記入した。



③理科の実験結果は端末のカメラを使って撮影し、写真や動画をスライドに貼り付けてワークシートを完成させた。画像は大型テレビで映すことで実験結果を拡大しながら確認したり共有したりした。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

千葉県立川戸小学校

【取組内容①】 スライドをノートの代わりに活用した理科における「自由進度学習」の取り組み



④実験がうまくいかなかった児童は、友達が作成したスライドを参照したり、Google検索を活用して、正しい実験方法を調べて再実験を行うなど、自主的に学習を進める姿が見られた。

⑤顕微鏡にUSBカメラを接続してタブレット端末に拡大した画像を取り込んだ。画像はスライドに貼り付けて、発見したことや不思議に思ったことなどをキーボードで文字入力した。

⑥単元の学習が終わった後には、端末を活用した家庭学習を実施。主に知識・理解の定着を図るためにAIドリルを活用した。自主的に復習を行うことで苦手なところを繰り返し学習したため学力の定着が図られた。

【成果】学習後の児童の感想からは「写真を取り込めるので便利」「手で書くより効率が良い」「自分でスライドを編集できるので楽しい」など、紙のノートに書いて学習を進めるよりもタブレット端末を活用してスライドを作成しながら学習を行うほうが意欲が高まるという声が多く聞かれた。